

沖縄のゴミを少なくするために！

沖縄県をととてもキレイな海にするために！沖縄の海の生物  を守るために！沖縄県をポイ捨てがない所にしたいと思って考えました！沖縄のゴミについての看板は、英語と日本語しか書かれていない場合が多いですが、看板に沖縄のキャラクターなどが描かれている場合があります。

沖縄は、ビニール袋のゴミが多いために、買い物袋を減らすためには、沖縄にマイバックを販売する。

沖縄の海を
汚さないで
よお～



沖縄の看板にいろいろな言語を書く、マイバックを販売してお土産にもする作戦！

沖縄にはたくさんの観光客がいて、海外からの人も多いので、英語だけではわからない人もいます。だから看板の意味がわからずゴミを捨ててしまう。それをなくすためには、英語だけでなく中国語などの他の言語を看板に書く。岡崎では、英語以外の言語が書かれていることがある。

観光客が分からずポイ捨てでゴミを捨ててしまいます。そのために！お土産にマイバックを販売して、観光客がマイバックを買う。そのマイバックに「ポイ捨てはしないで！」や、「キレイな海を汚さないで！」などをマイバックに書きます。そのマイバックを買った観光客がそのマイバックを見て、「確かに海でポイ捨てはしないほうがいいかな」とかをわかってくれるはずです。だからわたしはこのようなマイバックを販売したらいいと思います。

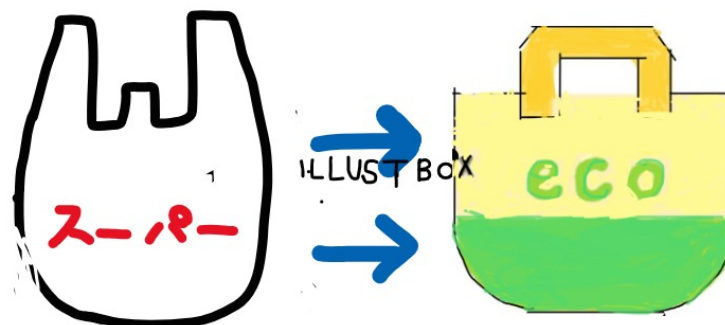
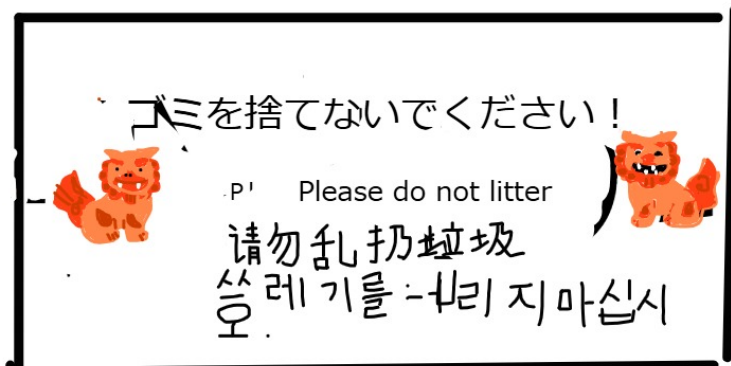
具体的な方法、提案

沖縄にはたくさんの外国人観光客がきているため、いろいろな言語が書かれた看板を立てることで大量のゴミを減らすことができる。

沖縄県に多くゴミがあるということは、多くの観光客が来ているということだからマイバックを販売することで海外の人々にもゴミを減らすという日本の気持ちを一緒に持ち帰ってもらえれば海外のゴミも減り日本のゴミも減ります。

観光客も、
沖縄もどちら
も協力し
あっている
ね！





沖縄県のシーサーのがらがついたマイバックを沖縄県で販売することができれば沖縄県だけでなく日本はもちろん外国までゴミがなくなると思います。マイバックのとっての部分にビニール袋をつけられるボタンをつければゴミの分別もできその見た目からゴミ袋を持ちあるいてとは思えないのでゴミ袋を持ちあるくのが恥ずかしいという人も安心です。そしてそれで集まったお金で沖縄県のゴミ拾いなどのイベントも開催すればもっとゴミが少なくなると思います。

看板に英語や観光客の多い中国語などの言語を書くことで、日本語がわからない人も読めるので、看板を見てゴミを捨てる人が減ります。さらに、沖縄で有名なシーサーを入れることで観光客の目をひきます。

